

令和7年1月8日

橋本保健所長  
松本 政信 様

社会医療法人博寿会 山本病院  
理事長 中岡 良介

山本病院における病床機能の転換について

平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

山本病院では地域医療構想に基づき、病床機能の転換を検討しております。2025 年における必要病床数の見通しにおいて、当圏域では回復期機能が不足しているという現状があります。このため、当院は病床機能の転換を行うことが、地域全体の医療提供体制を整えるうえで重要であると認識しています。

現在、当院は急性期機能 49 床、回復期機能 35 床の病棟編成となっております。今後は 84 床すべてを回復期機能に転換する予定です。この転換により、圏域内で不足している回復期機能の需要に対応し、地域医療の充実に貢献することができると考えています。

この病床機能転換に関し、地域医療構想調整会議での承認をお願い申し上げます。地域の医療ニーズに対応するため、当院としても一層の努力を重ねて参りますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

表 病床機能の転換・病床数の変更等について

現在の病床機能 ＜令和7年1月現在＞				今後の病床機能 ＜令和7年2月現在＞			
機能区分	病棟数	入院料	病床数	機能区分	病棟数	入院料	病床数
急性期	1	急性期一般入院料 4	19	急性期	－	－	－
		地域包括ケア病棟入院医療管理料 1	27				
		特殊疾患入院医療管理料	3				
回復期	1	回復期リハビリテーション病棟入院料 4	35	回復期	2	地域包括医療病棟入院料 回復期リハビリテーション病棟入院料 4	49 35
計	2	－	84	計	2	－	84